



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 ワイエイシー株式会社  
 コード番号 6298 URL <http://www.yac.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 百瀬 武文  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮本 忠泰 TEL 042-546-1161  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	10,587	5.3	△295	—	△52	—	△61	—
26年3月期第3四半期	10,055	△16.0	△137	—	△15	—	1,800	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 25百万円 (△98.7%) 26年3月期第3四半期 1,886百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△6.89	—
26年3月期第3四半期	201.84	201.62

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	24,082	13,048	53.5
26年3月期	22,587	13,191	57.6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 12,877百万円 26年3月期 13,020百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	23.9	700	63.7	680	24.4	430	△80.7	48.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動： 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	9,674,587株	26年3月期	9,674,587株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	755,397株	26年3月期	755,397株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	8,919,190株	26年3月期3Q	8,919,270株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では企業業績の回復、個人消費の増加、雇用情勢の改善などを背景に緩やかな回復基調が続きました。一方、欧州では景気の停滞からデフレ懸念が拡大しており、また、中国をはじめとする新興国においても輸出の伸び悩みにより成長鈍化が鮮明となっていることから、全般的に先行き不透明な状況にあります。

日本経済においては、消費税率引き上げによる個人消費の低迷や円安による原材料高の影響などから、全般的に軟調に推移しました。

このような経済状況のもとで、当社グループは、緩やかながらも成長し続ける中国及びアジア地域を中心に営業展開を図るとともに、顧客ニーズをとらえた装置の開発を強化してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高105億87百万円(前年同四半期比5.3%増)、営業損失は円安による原材料高の影響を受け2億95百万円(前年同四半期は営業損失1億37百万円)、経常損失52百万円(前年同四半期は経常損失15百万円)、四半期純損失61百万円(前年同四半期は四半期純利益18億円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (産業用エレクトロニクス関連事業)

ハードディスク関連装置分野では、OSソフトの更新に伴うパソコン買換えや新型ゲーム機の展開が一巡しHDD需要は減少傾向に転じましたが、記録密度の向上に対応する装置の需要が高まり、業績は順調に推移しました。

半導体関連装置分野では、モバイル端末向けの需要の拡大に加え、電装化の進展による車載向けが順調に増加しており、業績は堅調に推移しました。

液晶関連装置分野では、モバイル端末向けを中心とした中・小型パネルの需要に加え、中国における大型パネルの需要が継続しており、設備投資時期による変動はあるものの業績は堅調に推移しました。

加熱処理装置分野では、液晶パネル向け加熱装置の設備投資が牽引し、業績は回復基調で推移しました。

太陽電池関連装置分野では、米国の反ダンピング関税の影響で停滞した設備投資に変化の兆しが見受けられ、業績は回復しつつあります。

工業計器及び制御通信システム分野では、エネルギー事業の規制緩和の進展による新規参入・再構築等の設備投資需要に支えられ、業績は順調に推移しました。

これらの結果、産業用エレクトロニクス関連事業の売上高は97億50百万円(前年同四半期比6.8%増)となり、セグメント利益は41百万円(前年同四半期比77.0%減)となりました。

## (クリーニング関連その他事業)

クリーニング関連装置分野では、国内のクリーニング需要の減少傾向が続く厳しい状況でしたが、国内はもとより、中国、欧米を中心に海外営業展開の強化を図り、業績は底堅く推移しました。

これらの結果、クリーニング関連その他事業の売上高は8億36百万円(前年同四半期比9.4%減)、セグメント利益は65百万円(前年同四半期比3.9%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は189億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億70百万円増加しました。主な増加は、仕掛品11億58百万円、有価証券9億69百万円、現金及び預金2億33百万円であり、主な減少は、受取手形及び売掛金6億23百万円であります。固定資産は51億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億75百万円減少しました。主な要因は、投資有価証券の減少8億16百万円であります。その結果、総資産は240億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億94百万円の増加となりました。

## (負債)

流動負債は73億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億79百万円増加しました。主な増加は、支払手形及び買掛金16億61百万円、1年内償還予定の社債3億円、短期借入金2億45百万円であり、主な減少は、未払法人税等1億57百万円であります。固定負債は37億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億42百万円減少しました。主な減少は、長期借入金3億46百万円、社債3億円であります。その結果、負債は110億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億37百万円の増加となりました。

## (純資産)

純資産は130億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億42百万円減少しました。主な減少は、利益剰余金2億39百万円であります。その結果、自己資本比率は53.5%(前連結会計年度末は57.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想(通期)につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました通期連結業績予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を変更いたしました。

この変更により、当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金及び損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,926,518	8,160,187
受取手形及び売掛金	5,673,962	5,050,584
有価証券	83,274	1,052,559
商品及び製品	140,520	238,919
仕掛品	2,091,908	3,250,415
原材料及び貯蔵品	506,781	558,272
繰延税金資産	190,991	210,257
その他	183,481	447,081
貸倒引当金	△5,204	△5,748
流動資産合計	16,792,234	18,962,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,682,905	2,705,806
減価償却累計額	△1,922,088	△1,973,063
建物及び構築物(純額)	760,817	732,743
機械装置及び運搬具	299,358	320,205
減価償却累計額	△266,062	△272,437
機械装置及び運搬具(純額)	33,296	47,768
工具、器具及び備品	2,249,910	2,353,640
減価償却累計額	△1,893,224	△2,022,184
工具、器具及び備品(純額)	356,686	331,456
土地	2,568,122	2,568,122
リース資産	84,738	39,064
減価償却累計額	△56,350	△15,392
リース資産(純額)	28,388	23,672
建設仮勘定	479,960	536,442
有形固定資産合計	4,227,271	4,240,204
無形固定資産		
のれん	26,075	96,762
ソフトウェア	42,306	43,647
リース資産	37,361	30,665
電話加入権	18,596	18,638
特許実施権	—	168,000
その他	765	12,982
無形固定資産合計	125,105	370,697
投資その他の資産		
投資有価証券	1,038,919	222,049
長期貸付金	68	90
繰延税金資産	197,666	195,180
長期滞留債権等	69,480	69,160
その他	235,085	120,079
貸倒引当金	△98,080	△97,760
投資その他の資産合計	1,443,139	508,799
固定資産合計	5,795,516	5,119,702
資産合計	22,587,751	24,082,231

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,163,368	4,824,695
短期借入金	1,089,424	1,335,316
1年内償還予定の社債	—	300,000
リース債務	15,904	16,637
未払法人税等	166,689	9,158
賞与引当金	173,869	117,743
製品保証引当金	49,635	84,831
未払費用	232,732	285,027
前受金	18,105	11,692
その他	212,936	317,223
流動負債合計	5,122,666	7,302,325
固定負債		
社債	1,000,000	700,000
長期借入金	2,048,400	1,701,736
長期未払金	232,356	322,860
リース債務	53,133	40,479
繰延税金負債	73,598	77,848
役員退職慰労引当金	48,007	53,680
退職給付に係る負債	789,818	806,458
その他	28,431	28,436
固定負債合計	4,273,746	3,731,500
負債合計	9,396,412	11,033,825
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,756,680	2,756,680
資本剰余金	3,582,276	3,582,276
利益剰余金	7,377,475	7,137,637
自己株式	△646,220	△646,220
株主資本合計	13,070,212	12,830,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,498	51,790
為替換算調整勘定	△89,438	△13,559
退職給付に係る調整累計額	6,615	8,453
その他の包括利益累計額合計	△49,324	46,683
新株予約権	9,856	20,174
少数株主持分	160,594	151,173
純資産合計	13,191,339	13,048,405
負債純資産合計	22,587,751	24,082,231

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	10,055,091	10,587,893
売上原価	8,501,910	8,418,904
売上総利益	1,553,180	2,168,988
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	703,203	994,415
賞与引当金繰入額	26,544	31,358
福利厚生費	35,003	42,841
賃借料	50,568	87,724
業務委託費	37,217	55,229
研究開発費	132,951	225,616
減価償却費	110,796	156,085
その他	594,425	871,266
販売費及び一般管理費合計	1,690,710	2,464,538
営業損失(△)	△137,530	△295,549
営業外収益		
受取利息	7,417	14,717
受取配当金	2,711	3,882
為替差益	119,905	231,997
受取賃貸料	9,171	9,025
その他	11,714	14,185
営業外収益合計	150,920	273,808
営業外費用		
支払利息	24,447	25,978
ファクタリング料	127	70
持分法による投資損失	369	530
その他	3,533	4,564
営業外費用合計	28,477	31,144
経常損失(△)	△15,087	△52,884
特別利益		
固定資産売却益	142	144
負ののれん発生益	1,862,240	2,737
特別利益合計	1,862,382	2,881
特別損失		
固定資産除売却損	1,260	1,056
特別損失合計	1,260	1,056
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,846,033	△51,059
法人税、住民税及び事業税	44,434	43,828
法人税等調整額	323	△23,703
法人税等合計	44,758	20,124
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,801,275	△71,184
少数株主利益又は少数株主損失(△)	991	△9,730
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,800,283	△61,454



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,801,275	△71,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,664	18,600
為替換算調整勘定	67,228	75,878
退職給付に係る調整額	—	1,837
その他の包括利益合計	84,892	96,316
四半期包括利益	1,886,168	25,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,884,747	34,553
少数株主に係る四半期包括利益	1,420	△9,421

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用エレクトロ ニクス関連事業	クリーニング関 連その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	9,131,682	923,408	10,055,091	—	10,055,091
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,131,682	923,408	10,055,091	—	10,055,091
セグメント利益	182,194	68,149	250,343	△387,874	△137,530

(注) 1. セグメント利益の調整額△387,874千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用エレクトロ ニクス関連事業	クリーニング関 連その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	9,750,904	836,988	10,587,893	—	10,587,893
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,750,904	836,988	10,587,893	—	10,587,893
セグメント利益	41,965	65,478	107,444	△402,993	△295,549

(注) 1. セグメント利益の調整額△402,993千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。